

第25期 科学者委員会 学協会連携分科会 第5回分科会議事要旨

1 日時 令和3年12月27日(月) 17:00~19:00

2 場所 オンライン会議

3 出席者 勝野正章委員、溝端佐登史委員、若尾政希委員、小林武彦委員、
小松浩子委員、丹下 健委員、望月眞弓委員、高田保之委員、
田近英一委員、米田雅子委員、高倉喜信委員、北川雄光委員、
熊谷日登美委員、中野義昭委員、川口慎介委員

事務局 大山研次 森田健嗣

欠席者 山口 周委員

4 議題

(1) 第4回分科会議事要旨(案)の承認

米田委員長・丹下幹事より、資料1にもとづき、前回議事要旨案が説明され、承認された。

(2) 記録の公表について

資料2にもとづき、米田委員長より、学協会連合等に関する調査結果に関し、その背景、目的、調査内容が説明され、記録「日本学術会議と国内の学協会連合等との連携に関する調査報告書」として公表することに関し質疑された。記録として残し活用することが重要という意見が多く、確認の取れていないケースを削除し、一部記載事項を修正することを前提に記録とすることが承認された。次いで、資料3にもとづき、米田委員長により、日本学術会議に関する学協会・大学等の声明等一覧を記録として公表することがはかられ、承認された。

(3) 学協会連携に関して意見交換

日本学術会議の在り方をめぐる議論の中で科学的助言の表出、会員選考過程での情報提供について学協会との連携、意見の吸い上げは欠かせなく、そのために記録を活用した連携強化方向に関して意見交換が行われた。若手会員の減少、女子学生会員の退会率の高さなど学協会の直面する問題について議論するとともに、学協会連合化のベストプラクティス事例の共有、連合化に伴う課題の共有、学術会議各部と学協会との対話などで記録の有効活用が見込まれることが確認された。